

# 第5回 全国リビングラボネットワーク会議 ～横浜市共催セッション～

**令和**のいま、もはや**昭和**ではない！

## リビングラボが対話と探究で切り開く 横浜発・新しいニッポン

メインテーマ

「社会課題解決」と「地域経済の循環型成長」  
どちらかを諦めるのではなく、あえて二兎を追う

我が国では「環境問題」「少子化問題」「高齢化問題」という困難な社会課題に直面したとき、社会貢献や福祉の視点で解決しようと考えがちです。近年横浜市では、これら待ったなしの社会課題について、昭和時代と同じように行政・家族・ボランティア的な市民活動による解決は困難であることから、各地域から生まれた、おひとりさま民間企業や企業で働く人々が主導するリビングラボ活動として、地域内での対話と探究を通じ、地域内の社会課題解決のために誰かの無償の労働や企業のCSRを当てにするのではなく、地域の経済を循環させる仕組みを構築することで解決を目指しています。それにより、住民はもちろん、関わる人や企業のすべてがウェルビーイングを高めていくことができるはず。ぜひ、そんな新しい令和の時代の横浜リビングラボの取組を、「環境」「子ども若者」「ケア」の各分野で体感してください。

このマークのプログラムは有料です。Webサイトにて料金をご確認の上、当日現地にてお支払ください。

11/11(土) 場所:大川印刷 with Green Printing

よこはま循環経済1dayツーリズム・横浜市西部編  
～ミツバチを通じたネイチャーポジティブな  
まちづくりを学ぼう！～

10:00 株式会社大川印刷/株式会社サカタのタネ  
Circular Yokohama (ハーチ株式会社)  
株式会社A.G.A./瀬谷ハチミツリビングラボ(瀬谷区)

※ 9:50集合(横浜市西区南青2-14-12ヨコハマジャスト2号館 3F)  
横浜市西部は、少子高齢化が進む一方で、豊かな自然が広がっており環境も豊かに行われています。また、瀬谷区は「GREENxPO 2022『2027年国際環境基盤賞受賞』」の開催地となっているなど、自然を活かした循環型のまちづくりに期待が集まっています。キーワードは「ネイチャーポジティブ」。経済活動を通じてどのように生物多様性を保全・再生し、地域の多様な人々がつながりながら、人間も人間以外の生物にとっても暮らしやすいまちを実現するのか。そのヒントを獲ります。終了予定18時30分。

11/12(日) 場所:横浜市役所1階アトリウム

13:00 横浜版地域循環型経済をめざす市民のウェルビーイング

セッション1: 家族や地域のシャドウワークに依存しない人生ケアの仕組みの構築  
(備・風の時代の人生ケア会議/とつかりリビングラボ)

セッション2: 子ども・若者が主役！探求と対話によるパラレルキャリアの形成  
尾上伸一(六歳小学校校長)/鈴木八朗(くらぎ永田保育園園長)/藤崎洋介(瀬谷高校教諭)  
大森潤三郎(神奈川大学サッカー部監督)/藤森茂和(特定非営利活動法人KUSC)

セッション3: サーキュラーエコノミーPLUSと第8次産業で実現するウェルビーイング  
(瀬谷ミツバポ/みどりオーリーリビングラボ/ガンバレモン他)

15:30 リビングラボで地方と大都市が結びつく  
～公民連携でつくる地域循環型共生圏

17:00 リビングラボを通じて考えるウェルビーイング経営  
(アットホーム株式会社/京浜急行電鉄株式会社)

11/13(月) 場所:八景市場(金沢区)、すすき野団地(青葉区)

よこはま循環経済1dayツーリズム・横浜市南部/北部編  
～地域ブランド開発と、新しいケアによる団地再価値化～

10:30 SDGs金沢リビングラボ/磯子リビングラボ

横浜市でも歴史のある金沢区と磯子区のリビングラボの活動の現場で、地域ブランドとして開発したアマングリーナ、黒船石巻、堂瀬八郎の紹介やワークショップ。地産地消素材とアマングリーナ製品を使ったランチもご提供します。カナカと京急weaveの取組もご紹介いたします。

13:00 すすき野団地リビングラボ/個狐の時代の人生ケア会議

すすき野団地は、築49年の分譲団地で、住民の46%以上が65歳以上のお年寄り。日本社会の数十年後の姿。このすすき野団地で、誰ひとり取り残さず安心して住み続けられる人生ケアの仕組みを、住民の皆さま、地域事業者の皆さまとの対話を通じて構築を目指します。実際の対話の様子を模倣していただきます。

11/14(火) 場所:孝道山(神奈川区)、竹山団地(緑区)

よこはま循環経済1dayツーリズム・横浜市中部編  
～身寄りなし問題とスポーツx農業による団地再生～

10:00 ひとりでも住み続けられる横浜リビングラボ

※9:50に孝道山「平和の鐘」前に集合。会場は大黒堂2階大広間。  
医療・介護・福祉の専門職が集結し、家族ありきを前提としたケアの現状と、今後のあるべき姿を議論します。

13:00 神奈川大学サッカー部(竹山団地)

竹山団地の賃貸棟を学生寮として団地に埋め込む神奈川大学サッカー部の取組をご紹介します。緑区内の休耕地で学生が栽培した野菜を使った名物カレーをご賞味いただけます。(ドリンク付)。

お申込み  
お問合せ

WEBお申込みフォーム(右掲)にてお申込みください。  
ご質問やお問い合わせも同フォームにて承ります。

※ 当チラシ掲載以外にも、全国リビングラボネットワーク会議では多様なプログラムをご用意しています。右掲QRコードよりご確認ください。

【主催】全国リビングラボネットワーク会議 実行委員会  
【共催】横浜市政策局、よこはま共創コンソーシアム

お申込みフォーム



第5回全国リビングラボ  
ネットワーク会議

